

南アメリカ・オセアニア
州

名前

- 問1 南アメリカ大陸のエクアドルにある都市キトと、ブラジルの都市マナオスは、ともに赤道のすぐ近くに位置しています。しかし、キトの年平均気温はマナオスに比べて10℃以上低くなっています。キトの気温が低くなる主な理由として最も適切なものを、次の選択肢から一つ選びなさい。
（2022年 青森県公立入試 類似）
1. アンデス山脈の中にあり、標高が高いため

2. 季節風の影響で冬の寒さが厳しいため

3. 沿岸を流れる寒流の影響を直接受けるため

4. マナオスよりも高緯度に位置しているため
- 問2 オセアニア地域に位置し、イギリスからの移民を中心に国づくりが進められた歴史を持つニュージーランドにおいて、現在尊重されている先住民とその文化政策の名称の組み合わせとして正しいものはどれですか。
（2020年 千葉県公立入試 類似）
1. アボリジニと多文化主義

2. アボリジニと同化政策

3. マオリと多文化主義

4. マオリと白豪主義
- 問3 南太平洋の島国サモアのように、熱帯や亜熱帯地域の河口や波の穏やかな入り江付近において、潮の満ち引きの影響を受ける場所に広がる森林を何と呼びますか。
（2024年 岐阜県公立入試 類似）
1. サバナ

2. タイガ

3. マングローブ

4. ステップ
- 問4 ある統計資料において、南アメリカ大陸の3つの都市（都市I、都市II、都市III）の標高と気候の特徴が示されています。都市Iは標高3826mで平均気温約11度、都市IIは標高72mで平均気温約27度かつ通年で降水量が多いという特徴があるとき、都市Iと都市IIの気候的背景について述べたものとして適切なものはどれですか。
（2022年 宮城県公立入試 類似）
1. 都市Iは夏に降水量が増えるサバナ気候に属し、都市IIは一年中降水量が少ないステップ気候に属しているため、平均気温に差が出ている。

2. 都市Iは南極からの寒気の影響を直接受けるため気温が低く、都市IIは標高が低いために季節風（モンスーン）の影響で高温多雨となる。

3. 都市Iと都市IIの気温の差は、主に海流の影響によるものであり、寒流が流れる沿岸部に近い都市Iの方が気温が低くなっている。

4. 都市Iは高山地帯に位置するため、低緯度でも常夏の暑さを避けた過ごしやすい気候となり、都市IIは典型的な熱帯雨林の環境にある。
- 問5 主要国の発電電力量のエネルギー源を比較したとき、豊富な水資源を背景に水力発電が全体の6割以上を占め、風力や太陽光を含めた再生可能エネルギーの割合が全体の約7割に達している国はどこですか。
（2022年 神奈川県公立入試 類似）
1. ブラジル

2. サウジアラビア

3. ドイツ

4. フランス
- 問6 南アメリカ州では、大豆やトウモロコシなどの特定の農作物を大量に生産し、輸出する農業が盛んです。このような農産物の生産シェアが世界的に高い背景にある、この地域の農業の特色と課題について述べたものとして、最も適切な説明はどれですか。
（2026年 福岡県公立入試 類似）
1. 広大な土地を利用して、機械化された大規模な農場で輸出向けの作物を栽培しているが、一方でアマゾンなどの森林破壊が問題となっている。

2. 特定の先進国による植民地支配の名残から、現在でもすべての農地でコーヒーのみを栽培するモノカルチャー政策が続けられている。

3. 灌漑施設の整備によって砂漠地帯を農地へと変え、カカオ豆のモノカルチャー経済から脱却して、食料自給率を飛躍的に向上させた。

4. 家族中心の小規模な農家が、主食用として小麦を生産する自給的な農業が中心であり、環境負荷は極めて低い。
- 問7 南アメリカのブラジルにおいて、南東部の都市を中心に発展している自動車工業の特色を説明した文として、正しいものはどれですか。
（2025年 東京都公立入試 類似）
1. 国内で産出される石炭と原油を主な原材料とし、アジア系企業の工場で生産された自動車を広くヨーロッパへ輸出している。

2. ヨーロッパから輸入したアルミニウムの原料を使い、内陸部の都市で生産された自動車を世界各地の港へ送っている。

3. 北アメリカから輸入した鉄鉱石を原材料として利用し、主に日系企業の工場で生産された自動車を北アメリカへ輸出している。

4. 国内で豊富に産出される鉄鉱石を原材料として利用し、生産された自動車をメルコスールなどの同じ大陸内の国々へ輸出している。
- 問8 オーストラリアにおける1900年代初頭から2010年代半ばまでの移民の出身地域に関する統計では、当初はヨーロッパ出身者が圧倒的でしたが、1970年代以降はアジア出身者の割合が急増しています。このような変化が生じた背景として、最も適切な説明を選びなさい。
（2021年 群馬県公立入試 類似）
1. オセアニア地域の近隣諸国からの移民が人口の過半数を占めるようになり、アジアからの移民を制限する法律が制定されたため。

2. 白豪主義が撤廃され、地理的に近いアジアなどヨーロッパ以外の地域からの移民を積極的に受け入れるようになったため。

3. アジア諸国との経済的な対立が深まったことで、労働力不足を解消するためにヨーロッパからの移民のみを優遇し続けたため。

4. ヨーロッパ諸国における人口減少の影響により、オーストラリア政府がヨーロッパからの移民を禁止し、アジアに限定したため。
- 問9 新興国として急速な経済成長を続けているブラジルの産業の特色について、その背景や理由を説明したものとして適切なものはどれか。
（2026年 秋田県公立入試 類似）
1. 鉄鉱石などの豊富な鉱産資源の輸出に加え、近年ではバイオ燃料の開発や航空機産業、自動車産業などの工業化が進展したため

2. 国民総所得は南アメリカの中で最も低い水準にあるが、コーヒー豆などの特定の農産物の輸出のみに特化することで安定した成長を遂げたため

3. 南アメリカで最も人口が少ない国であることを活かし、IT産業に特化して付加価値の高いサービスを周辺国に提供する戦略をとったため

4. エネルギー資源を完全に輸入に頼っているため、国内の経済混乱を防ぐ目的で外国企業の進出を厳しく制限し、自国の伝統産業を保護したため
- 問10 日本、アメリカ、中国、オーストラリアの4カ国の統計を比較したとき、1人あたりのエネルギー供給量が5.21tであり、世界の二酸化炭素排出量に占める割合が1.2%、エネルギー自給率が304.3%となっている国があります。この国の特徴として正しいものを次の中から選びなさい。
（2021年 岩手県公立入試 類似）
1. エネルギー自給率が100%を下回っており、不足分を中東からの原油輸入で補っている。

2. ウランの産出量が多いが、環境保護のためにエネルギー資源としての輸出は禁止している。

3. 世界最大の二酸化炭素排出国であり、国内での資源消費量が生産量を大きく上回っている。

4. 豊富な石炭や液化天然ガスなどの資源を、アジア諸国などに大量に輸出している。
- 問11 ラテンアメリカの文化や社会の特徴について、人口構成の歴史的背景から説明したものとして最も適切なものはどれですか。
（2024年 沖縄県公立入試 類似）
1. スペインなどの植民地支配の影響により、先住民と白人の混血であるメスチーゾが、メキシコなどで人口の多くを占めるようになった。

2. 北アメリカに移住したアフリカ系の人々の音楽と、ヨーロッパの音楽が融合したことでジャズが誕生した。

3. イギリスの植民地であったニュージーランドでは、先住民であるマオリが白人との共生を目指し、独自の文化を継承している。

4. カナダのように、植民地時代の歴史的背景から、現在でも英語とフランス語が公用語として併記されている。